

令和4年度の重点課題

- 新体カテストの総合評価のAB率25%、ED率 31.3%である。(AB-DE率-6.3%)
- 全学年の男女ともに、特に「反復横跳び」が県平均かつ全国平均値より低い。
- 男子は、「立ち幅跳び(筋パワー)」、「反復横跳び(敏捷性)」、「握力」、「長座体前屈」「ボール投げ(投力)」において県平均かつ全国平均値より低い。
- 女子は「握力」、「反復横跳び」、「立ち幅跳び(筋パワー)」、「ボール投げ(投力)」において、県平均かつ全国平均値より低い。
- 運動習慣に関するアンケートによると、1日の運動実施時間が、30分未満と回答する児童の割合が、男子で20%と女子で17%いる。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

- 体育朝会…全学年でボール投げに繋がる運動やなわとびを行った。
- 共通
「ランランタイム」…週1回3分間走を行った。
「わんぱくタイム」…毎週水曜日の大休憩に運動委員会が集団遊びを企画・運営し、外遊びの推進を図った。
「ロング昼休憩」…毎月1回、縦割り遊びや学級遊びをする時間を設けた。
- 主体的に運動に取り組めるように、体育科の授業を行う際には、各单元ごとにチームを決め、協働する場を設定した。また、低中高での合同体育の場を設定した。

令和5年度新体カテストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.60	20.30	29.30	34.20	48.20	9.45	147.80	19.10	48.90	第5学年	15.67	19.67	42.17	37.17	45.50	9.32	147.33	13.50	58.17

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体カテストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.60	20.30	29.30	34.20	48.20	9.45	147.80	19.10	48.90	第5学年	15.67	19.67	42.17	37.17	45.50	9.32	147.33	13.50	58.17

県平均値かつ全国平均値未満

R5年度の県調査結果が判明した後、最新の情報を公表します。

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	100.00	0.00	0.00	0.00	第5学年	66.67	33.33	0.00	0.00

学校独自の意識調査

アンケート (運動が好き)

	1 (好き)	2 (やや好き)	3 (やや嫌い)	4 (嫌い)	合計
第1学年	9	2	1		12
第2学年	10	2			12
第3学年	7	3	1		11
第4学年	14	1			15
第5学年	14	2			16
第6学年	9	4		1	14
	63	14	2	1	80
	79%	18%	3%	1%	

重点課題

情意面での課題

○「運動やスポーツをすることが好き」について、全学年で見ると肯定的評価が多いが、否定的な児童が全体で4%いる。また、低学年は肯定的評価が高いが、高学年になるにつれて、運動に苦手意識をもち始め、否定的評価が増加している傾向が見られる。

体力面での課題

- 男子
 - ・全体的に運動能力の課題が見られる。特に「立ち幅跳び(筋パワー)」、「反復横跳び(敏捷性)」、「握力」、「長座体前屈」「ボール投げ(投力)」は県平均や全国平均を大きく下回っている。
- 女子
 - ・特に「握力」、「反復横跳び」、「立ち幅跳び(筋パワー)」、「ボール投げ(投力)」に運動能力の課題が見られる。
- 運動時間
 - ・1日の運動実施時間が、30分未満と答える児童が男子で20%女子で17%いる。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・運動量の確保を行う。→主運動につながる「感覚つくりの運動」を充実させる。
- ・児童が課題解決のために自分で運動の場を選択できるようにしたり、单元ごとにチームを組んだりして、主体的・協働的に取り組めるようにする。また、合同体育での異学年交流を行うことで、協働し、教え合う活動を充実させる。
- ・導入部分で、音楽に合わせたリズム跳びを取り入れることで、リズムよく跳ぶことや連続して跳び続ける力を向上させる。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・運動委員会を活用して、毎週火曜日のわんぱくタイムにおいて、様々な遊びを企画・運営する。また、遊びたい遊びを全学年にアンケートを取り、より多くの人が外遊びを楽しめるよう工夫して取り組む。
- ・「体力アップカード」の取組の中で、外遊びを推進する。
- ・体育朝会で、運動する楽しさや運動能力を向上させる取り組みを企画し実施する。(なわとび・リズムジャンプ・上に投げる運動)
- ・保護者啓発を行い、学校外でも外遊びを推進する。

令和6年度の重点目標値

- 総合評価DE率を5%未満にする。
- 1日の運動実施時間が30分未満の児童を5%にする。
- 「ボール投げ(投力)」を県平均値以上にする。
- 「反復横跳び」については、前回の学年平均値を上回るようにする。